

★ふるさと子ども体験隊★

《11月》じょんじょん太鼓を体験しよう！

11月のふるさと子ども体験隊では、じょんじょんから4名の先生に来て頂き「じょんじょん太鼓」を体験しました。この日は10人の児童が体験隊員として参加してくれました。

初めて太鼓に触れる子は緊張した面持ちで始まりましたが、途中からみんな「暑い!暑い!」と言いながら楽しんでいました。最後には、妖怪ウォッチの曲に合わせて自由に叩き、みんなとても良い笑顔で演奏していました。

また、演奏だけでなく、『脱いだものをたたむ』、『正座をする』、『ちゃんと相手を見て話を聞く』など、当たり前のことですが普段忘れがちになる『礼に始まり礼に終わる』ということもしっかり学んだ活動となりました。



ラッセルステファンの 「しまシェフ活動記」

福岡県での料理研修 に参加しました！



ボンジュール!島シェフのラッセル・ステファンです。

皆様、あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。新年第1号は、しまシェフとしての活動を皆様に少しご紹介したいと思います。

私は先日研修に行ってきました。研修先は、福岡県みやこ町に今年4月にオープンした食工房神楽（からく）さんです。オーナーシェフの伊藤さんはフランス料理を専門とされていますが、とてもうまく日本料理の食材と調理法を取り入れており、まさに私がこれから西ノ島で取り組んでいきたい料理のコンセプトと一致しています。

研修を通じて、日本人のお客様はどういったアレンジがお好みなのか、また、食べる量についても学ぶことができ、大変参考になりました。日本の方は小食ですね! 1皿の量がフランスに比べるとかなり少ないです。

また今回の研修中に新聞社の取材を受け、記事にして頂きました。このような形で自分の活動が広まり、知ってもらうことにより西ノ島のPRにもつながると良いなと思います。

これからも隠岐の食材を活かしたメニュー作りに取り組んでいきたいと思っています。頑張ります!



海藻専門家の一口メモ



岡部株式会社応用藻類学研究所 林さん
株式会社ノア隠岐 山谷さん

今回は「岩海苔」を紹介します。

寒風吹く12月の沿岸には黒く染まった岩場に天然海苔の繁茂が見られます。滑りやすい岩場では2月頃まで盛んに海苔を摘む収穫作業が行われます。これら天然海苔は隠岐の代表的な特産品で「岩海苔」として親しまれています。養殖海苔よりも香りや食感がよいとの評判で、正月料理やお祝い料理に欠かせない食材となっています。

ところで養殖海苔と天然海苔の違いはご存知でしょうか。これらは共通してアマノリ属と呼ばれる種類に分類されますが、養殖品は「スサビノリ」を品種改良した海藻です。一方、天然海苔は代表的な種類に「ウップルイノリ」と呼ばれる野生種などです。

最近の研究者の報告では、隠岐島沿岸に複数種類のアマノリ属の生育が確認されています。ウップルイノリ、スサビノリ、オニアマノリ、タネガシマアマノリ、ツクシアマノリ、マルバアマノリの合計6種類が形態的な調査から発見されています。しかし、顕微鏡観察などで調べるので、海苔摘み最中に識別することは難しいようです。また、DNA分析による遺伝子解析の検討も必要ようですが、多様な海苔の生育が西ノ島町沿岸に期待されることから、岩海苔の種類による「香り」、「味」、「食感」を探索することで、新たな「岩海苔の魅力発見」に繋がるかもしれません。



コミュニティ図書館 通信 vol.1

9月に着工してから早3ヶ月、コミュニティ図書館は骨組みも出来上がり、ぼんやりとその姿を見せ始めました。平成30年夏のオープンに向け、今月から毎月図書館の記事を掲載していきます。

工事現場の仮囲いには、保育園児、小学生、中学生、高校生、一般の皆様が描いてくださった絵（約500枚）が飾られました。工事現場で働く皆さんも花を植えてくださったり、イルミネーションで装飾してくださったり、多くの方の協力で賑やかな工事現場になってきました。完成が待ち遠しいです。



「どんな図書館ができた?」「図書館で何すっだ?」

図書館について分からないこと、知りたいこと、こんなことができたらいいいなど、様々なご意見をお持ちの方は是非縁側カフェに参加してみませんか? 縁側カフェは毎月1回開催しています。1月の開催は、20日(土) 13時からの予定です。詳細はタブレットやFacebookでお知らせしますので皆様是非お越しください。

「本なんか読むことねーだわい」「勉強したいもんが行けばいいだわい」

文学や参考書だけが図書ではありません。現代には想像を絶するくらい多くの書籍が存在しています。

「正しい刃物の研ぎ方ってどうすれば良いの?」、「美味しい味噌汁の作り方って?」、「字が上手になりたい!」等々…生活に関するちょっと知りたいこと、本を買うほどでもないけどちょっとだけ調べたいこと、それを見付けられる場所が図書館です。西ノ島町コミュニティ図書館は蔵書5万冊(5年後)を目標に整備していく予定です。多くの皆様が集える場所になるように頑張っていきますので応援よろしくお願いします。

